

- ・対象地域：羅臼町
- ・地域人口：6,956 人
- ・漁港：羅臼漁港(4)、松法漁港(2)、知円別漁港(2)、峯浜漁港(1)、於尋麻布漁港(1)、オッカバケ漁港(1)、相浜漁港(1)
- ・漁業就業者：919 人(H15 漁業センサス)

「知床」羅臼地域マリンビジョン

～ 知床の自然と共生し、すべての人が協働する「さかなの城下町」～

平成 17 年 3 月策定

拠点漁港のタイプ

- 衛生管理流通拠点型
- 都市漁村交流拠点型

拠点漁港



拠点漁港：第4種 羅臼漁港



漁獲水産物の陸揚げ

地域の資源等

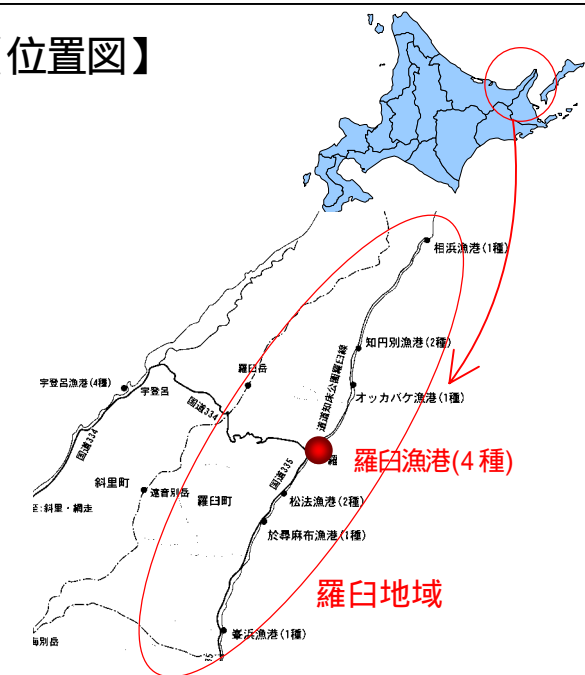


海洋深層水の取水



世界自然遺産と知床国立公園

【位置図】



現状と課題

現状	<p>知床半島の自然豊かな地域 町人口は減少傾向 水産業に依存した産業構造 全国への水産物供給基地 遠隔地による災害時の孤立化</p>
課題	<p>安全な食品の供給 漁獲物の高付加価値化 漁業生産の安定と経営の向上 羅臼漁港の機能強化 自然と調和したまちづくり</p>

地域の目指す姿

ビジョンの特徴
羅臼のホッケ、世界自然遺産、海洋深層水など地域資源を活用し、地域ブランドを確立させる「さかなの城下町」構想を推進

水産物の持続的な安定生産体制の確立

- ・根室海峡の豊かな水産資源を守り、持続的に安全安心な水産物を全国へ供給
- ・知床の自然、高品質の水産物、海洋深層水等を活用した特色ある産業の創出
- ・町民とあらゆる関係者が協力して、知床の自然と調和したまちづくりを進める

環境保全と循環型社会の構築

全国有数の漁業生産基地

特徴ある地場産業の創出・育成

あらゆる地域関係者による取組み

地域資源の活用 自然との調和

羅臼ブランド力の高揚

レベルアップ

地域マリンビジョン協議会

- メンバー
- ・漁業関係者
 - ・観光関係者
 - ・商工関係者
 - ・運輸関係者
 - ・建設関係者
 - ・行政関係者
- 注)上記メンバーからさらに事務局部会を設置
- まちづくり委員会メンバー
- ・漁業関係者
 - ・商工関係者
 - ・学校関係者
 - ・郵便局
 - ・まちづくり団体
 - ・一般町民

地域資源(特徴)

- 全国有数の漁業生産基地 “ 羅臼ブランドの供給 ”
- 世界自然遺産と知床国立公園
- 新資源である海洋深層水
- 【主な地域資源等】
- ・知床ラウス八景(羅臼岳、知床岬等)
 - ・豊富な温泉資源(羅臼温泉、熊の湯等)
 - ・雄大な自然観光(登山、キャンプ、ダイビング等)

漁港の将来像

- 衛生管理流通拠点機能**
- ・屋根付岸壁、低温清浄海水導入施設等
- 都市漁村交流拠点機能**
- ・体験学習拠点施設、観光船発着施設等
- 防災拠点機能**
- ・耐震強化岸壁等

ビジョン実現のための主な取組み

- 低温清浄海水(海洋深層水)の利用と地域HACCPの構築
- 水産加工業の振興と流通対策(羅臼ブランドの明確化)
- 知床の自然と新鮮な魚介類をいかした観光振興(漁業と観光の連携)
- 環境と調和したまちづくりと防災対策の推進